

『福井県立大学 永平寺町・新町ハウス』の開所について

趣旨

「福井県立大学 永平寺町・新町ハウス」は、永平寺町松岡吉野塚地区の住民であった新町 喜代子氏が永平寺町に寄附された住宅を、同町から無償で借り受け、本学の新たな施設として活用するものです。

吉野塚地区は、地域の祭りや行事など、古くからの地域文化・生活コミュニティが残る地域です。また、新町ハウスは、福井ならではの生活様式を反映した在来工法の民家をほとんどそのまま活用しており、地域生活文化を一層身近に感じることができる空間です。

福井県立大学はこの新町ハウスを、地域住民・他大学・学生同士など、様々な人々との交流の場として、また、キャンパスとは異なる環境の中で地域に根差した教育・研究活動を推進する場として、今後、積極的に活用していきます。

今後の活用について（例）

○ 地域をテーマにした授業・公開講座等を開講

- ・永平寺町との連携授業「行って・見て・聞いて・考える永平寺町学」等、地域をテーマにした授業（グループワーク等）や地域住民をはじめ一般の方々を対象とした公開講座等を行う場として活用します。

○ 地域住民との交流の場として活用

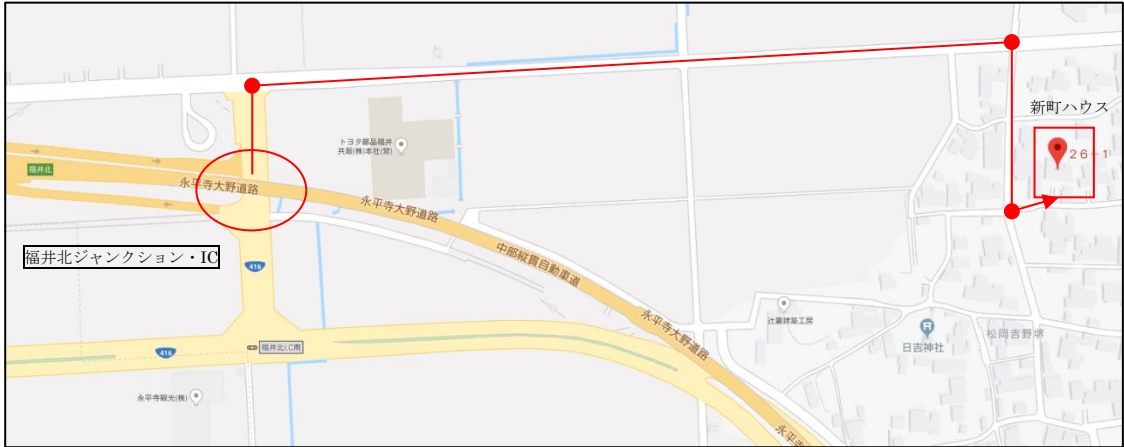
- ・大学と地域との交流を一層推進するため、学生、地域住民らを交えた交流イベント（地域の生活を学ぶワークショップ・七夕や地域の祭り等に合わせた交流会等）を行う場として活用します。

○ 他大学との合同ゼミ、学生のサークル活動の場として活用

- ・福井ならではの生活様式、地域コミュニティを県外の学生にも知ってもらう機会とするため、他大学の学生との合同ゼミ活動や県外出身の学生らを交えたサークル活動の場として活用します。

アクセス

地図



拡大図



【車の場合】
福井北ジャンクション・IC
から約 1.3km (約 3分)
駐車場有 (10 台程度)

【電車の場合】
えちぜん鉄道観音寺町駅か
ら約 1.1km (徒歩約 14分)



ハウス前面駐車場